

## 自分から積極的に「求める」ことを

学校は休みですが、いつ再開してもよいように、ぬかりなく準備に取り組んでいます。休校が長引いて、皆さんには心配な点がいくつもあるでしょうね。最高学年の三年生にとっては、進路がその中の代表的なものでしょう。

昨日、市内三つの中学校の進路担当者が集まって会議をしました。会議と言っても、進路担当校長の私を含め、四名だけのものです。進路に関して東濃で決まったことを、市内各校の担当者に私が伝えました。

六月の初めに予定されていた「高校説明会」は、東濃の全ての中学校で中止となりました。毎年高校の担当者を招いて学校紹介してもらっていましたが、今年度は実施しないこととなりました。

「だったら、高校のことをどうやって知ればよいのだろうか？」

こう思った三年生もいるのではないのかな。例年開催していた説明会ができないわけだから、進路については当然心配になってきますよね。今の社会の状況は仕方ないこととしても、それによって大切な進路の情報が得られないと中学三年生は困ってしまいます。

そんな三年生を救うべく、東濃の高校が救いの手をさしのべてくれました。

「それぞれの中学校で生徒たちに説明ができないのなら、学級単位で視聴できるように、東濃の全ての高校が自校の紹介DVDを作成します。各中学校に一枚ずつ配布をしますので活用してください。」

高校にとっては大変手間のかかることです。しかし、中学生のために、その手間のかかることをあえてやってくださるというのです。

休校が明けてしばらくしたら、全ての高校のDVDが届きます。どうぞそれを見て、進路の勉強をしてください。そして夏には、自分の興味のある高校に体験入学をしてください。高校側の厚意には、本当に感謝、感謝ですね。

進路情報は、与えられるだけではいけません。進路を実現するためには、自分から積極的に「求める」ことです。休校に甘えていないで、自分から進んで高校のHPにアクセスしてみてもいいかな。たとえば、T商業高校のHPでは、「商業ってなに？」と銘打って、戦隊ヒーローたちがそれを説明してくれているよ。YouTubeよりこちらの方があなたのためになるかもよ。

(四月二十二日 記)